



鳥取 YEG 通信

TOTTORI
YOUNG
ENTREPRENEURS
GROUP

発行: 令和3年8月15日
鳥取商工会議所青年部
広報IT委員会

鳥取商工会議所青年部通信





星取ビール
委員長 池内哲也

★星取ビールプロジェクト始動

地元のクラフトビールを活用して、何か鳥取をPRできることはないかと思索していたところ、アカリブリューイングさんの存在を知り、商品開発のきっかけになりました。

当委員会で「星取ビール」を担当し、原材料、コンセプト、ラベルデザイン、味のイメージなど何度も何度もアカリブリューイングさんと打ち合わせを重ね、商品開発に至りました。沖縄県IIオリオンビール、鳥取県II星取ビールと鳥取を代表するビールになるよう青年部の力の限りを尽くし、発信、発展させていきたいと考えています。



広報IT委員会
委員長 高木健治郎

クラーク模擬面接会

令和3年6月16日(水)と23日(水)の2日間に渡りクラーク記念国際高等学校鳥取キャンパスにて鳥取商工会議所青年部主催の就職模擬面接会が行われました。事前説明会では面接のポイントとして、面接官はどういう所を見ているかの説明と自己PRの手法の説明を行いました。23日の模擬面接では当初緊張した面持ちの生徒たちでしたが、面接が進むにつれて少しずつ手ごたえを掴んでくれたようでした。校長先生からお礼の言葉を頂き、地域との新しい関わり方として次年度以降も継続して実施し、恒例事業として残していけたらと思います。



サッカー同好会
会長 濱本圭佑

第4回サッカー交流大会開催

日時 令和3年7月3日(日) 16:20~17:30
 場所 A×I×Sバードスタジアム

7月3日(土)、J3ガイナレ鳥取ホームグラウンド、A×I×Sバードスタジアムにて第4回となる鳥取県東部中小企業青年中央会(TSC)、鳥取青年会議所(JC)とのサッカー交流大会を開催しました。昨年は新型コロナウイルス感染症の蔓延で、交流試合を開催できませんでしたでしたが、SC鳥取の皆さまのご協力により、対策をおこない開催することができました。バードスタジアムの素晴らしい芝で、気持ちよく楽しく試合することができました。

TSC様、鳥取JC様、そして鳥取YEG参加メンバーの皆様、お疲れさまでした。また、コロナ禍にもかかわらず参加いただきありがとうございます。

新入会員



川端一彦君
(かわばたかずひこ)
事業所名 ワンプレイワーク
所属委員会 会員増強委員会



山下誉議君
(やましたよしのり)
事業所名 (株)吉備総合電設
所属委員会 まち興し委員会



金子電也君
(かねこたつや)
事業所名 (株)金子工業
所属委員会 鳥取スタイル委員会

令和3年度
会長あいさつ



鳥取商工会議所青年部
会長 荒田潤之介
株式会社 千代田工務店

豪雨により全国各地に大きな被害を被った梅雨も終わりを迎え、暑い夏がやってきました。被災された皆さまにおかれましては心よりお見舞い申し上げます。また、蒸し暑い日が続いております。新型コロナウイルス感染症と共に十分な水分と栄養を摂っていただき、熱中症にもお気を付けてください。

大きな経済効果を期待していた【東京オリンピック・パラリンピック】も残念ながら、無観客となりました。コロナウイルス感染症による犠牲と経済損失のリスクを考えると、判断の難しい苦渋の決断であったと思います。ただ、もう少し早くワクチンが多くなるとは行き届いていけば、また違った結果になっていたのではないかとつくづく残念であります。この度の件を通じて、今一度、国民一人一人が、日本国の今後について政治を含め、もっと真剣に考えていく必要があるように感じました。

私たちは、コロナ禍でも鳥取を少しでも明るく元気にするために活動を推進しております。6月16日(水)、23日(水)には、クラーク記念国際高等学校鳥取キャンパス様より依頼があり、3年生を対象

に就職模擬面接会として、ガイダンスと模擬面接を行いました。まず16日にはガイダンスとして、「働く」ということはどういったことか」を学んでいただき、実際の面接で企業が重視する点などを、実際の経験談を交えてお話しさせていただきました。23日は、事前に取得したアンケートを元に、青年部の会員企業6社を選定し、模擬面接を行いました。2日間とも生徒の皆さまは、真剣に取り組んでおられ、この機会を通じて実際の面接や、社会に出てからの事など少しでも役立てていただけたら幸いです。子供たちは地域の宝です。まちづくりと共に、ひとつの宝です。まじつくりと共に、ひとつの宝です。まじつくりと共に、ひとつの宝です。

また、7月4日(日)には、2016年度より青年部が取り組んでいる星取県の推進事業として、クラフトビールに星取県をのせた星取ビールをアカリブリューイング様と共同開発し【クラフトビール×星取県】として販売をスタートしました。販売は、アカリブリューイングさんにお預かりし、私たちは星取県の推進とマーケティングの検証を目的に行っております。好評につき、売り切れが続く多くの皆さまにご迷惑をおかけしております。もうしばらくお待ちください。鳥取の美しい星空を見ながら、星取ビールを楽しんでいただき、鳥取を感じていただけたらと期待しております。

最後に鳥取商工会議所でも職域接種が始まっております。ワクチン接種率の向上と新型コロナウイルスが少しでも早く終息することを心より願い、今月の挨拶とさせていただきます。

7月例会開催について

鳥取商工会議所青年部は、令和3年7月14日(水)にふれあい会館5階講義室にて7月例会を開催しました。まち興し委員会が7月例会を担当し、「鳥取城跡三階櫓復元に向けたディスカッション」と題し、鳥取城跡復元についてグループディスカッションを行いました。まず、2032年【鳥取城跡 三階櫓復元】を目標とした約10年間かけての鳥取YEGの取り組みをパワーポイントにて説明しました。「鳥取城跡復元整備事業の後押しはまち興し委員会だけでは行わない、鳥取YEG全体で鳥取城跡三階櫓復元を後押しする」という気概を鳥取YEG全メンバーに持たせていただくようプレゼンテーションを行いました。その後、各委員会で分かれて各テーマについてグループディスカッションを行いました。以前より関心がある方、ない方とおられたと思いますが、真剣に鳥取城跡について考えることにより、三階櫓復元への関心を持っていただけたのではないかと考えております。

グループディスカッションにて多数のアイデア、ご意見をいただきました。そしてなぜ鳥取城跡三階櫓復元が必要かということも共有し、例会は閉じました。実現不可能だと思っていた三階櫓、今まで行政主導で実現した施設を見ても、行政主導だけで作っても地域の誇りとなりません。この愛する地域の誇りとなるためには、鳥取市民の参画が必要です。

子供たちにも「何もないまち」と言わせないように、鳥取砂丘に並ぶ観光地となり得る可能性のある鳥取城跡の復元に向け、2032年までの約10年間、地域の青年経済団体として後押しをしたいと思います。



各テーマについてのグループディスカッション



プレゼンテーションの様子

まち興し委員会
委員長 富田光政